

News Release

腸内フローラ見える化サービス「PonPon CODE」へ専用試薬を供給

2019年9月4日

株式会社ニッポンジーン（代表取締役社長：金山晋治、本社：東京都千代田区、以下 ニッポンジーン）は、コニカミノルタ株式会社（代表取締役社長：山名昌衛、本社：東京都千代田区、以下 コニカミノルタ）Business Innovation Center（BIC）Japan と大阪大学（総長：西尾章治郎）大学院工学研究科が進める産学連携プロジェクトにパートナー企業として参加しています。このプロジェクトにおいて、ニッポンジーンは、コニカミノルタが開発した「PonPon CODE（ポンポンコード）解析装置」に必要な特定の腸内細菌群（ビフィズス菌や乳酸菌など）を検出するための試薬開発を担当しており、酵素反応の高速化や糞便由来の阻害物質への対応といった課題に取り組んでいます。また、今後予定されている実証実験では、開発した試薬を用いて、社会実装に向けた評価を進める予定です。

試薬開発について

ニッポンジーンは、腸内細菌群の測定に必要な細菌の物理的な破碎方法や糞便由来の阻害物質への対応といった課題に取り組んでいます。また、マイクロ流路チップの特性に応じた反応性の高い試薬の開発にも取り組んでおり、PonPon CODE が目指す短時間でのサービス提供に貢献しています。

参考）PonPon CODE

PonPon CODE は、腸内フローラに属する特定の腸内細菌群（ビフィズス菌や乳酸菌など）のバランスを短時間で測定できる解析サービスで、大阪大学が開発した「μOCEAN」遠心促進熱対流技術（マイクロ流路チップと遠心・温調による熱対流の速度制御技術）をコアテクノロジーとして採用することで、従来数十日必要だった腸内フローラの比率を最短1日で測定し、その結果を基に腸内環境を示す指標を提供します。



コニカミノルタ株式会社が開発した腸内細菌群を測定するための解析装置

【本件に関するお問合せ先・関連リンク】

本件に関するお問合せ先

株式会社ニッポンジーン 担当：峯岸・國谷

〒930-0834 富山県富山市問屋町二丁目 7 番 18 号

Tel: 076 (451) 6548、Fax: 076 (451) 6547

ニッポンジーンウェブサイト <https://www.nippongene.com/index.html>

<関連リンク>

コニカミノルタ株式会社 PonPon CODEウェブサイト

<https://www.konicaminolta.jp/ponponcode/>